

カリキュラム概要書

講座No.	10606	講座名	介護実務者	(7月開講)	定員	24人
実施施設	日建学院 大宮校					
パソコンレベル (事務系・IT系のみ記入)	対象者		介護・福祉分野の初学方で、訓練修了後に関連業種への就職を希望される方			
修了で得られる資格	介護福祉士実務者研修課程修了証明書					
受講で目指せる資格	介護福祉士(ただし修了後実務経験3年要) ケアマネジャー(必要実務経験要)					
目指せる就職先・職務	訪問介護施設・通所介護施設・介護老人保健(福祉)施設・グループホーム・訪問入浴・障がい者関連施設・地域包括センター・社会福祉協議会・医療機関・福祉公社関連施設・児童関連施設・少年関連施設・母子関連施設・生活保護施設・介護用品販売会社・他					
主なカリキュラム	学 科	介護実務者研修学科	科目	教科	内容	時限数
			人間の尊厳と自立	人間の尊厳と自立		6
			社会の理解Ⅰ	介護保険制度		6
			社会の理解Ⅱ	生活と福祉、社会保障制度、障害者自立支援制度、介護実践に関する諸制度		30
			介護の基本Ⅰ	介護福祉士制度、尊厳の保持、自立に向けた介護の考え方と展開、介護福祉士の倫理		12
			介護の基本Ⅱ	介護を必要とする人の生活の理解と支援、介護実践における連携、介護における安全の確保とリスクマネジメント、介護福祉士の安全		22
			コミュニケーション技術	介護におけるコミュニケーション技術、介護場面における利用者・家族とのコミュニケーション、介護におけるチームのコミュニケーション		24
			介護過程Ⅰ	介護過程の基礎的知識、介護過程の展開、介護過程とチームアプローチ		24
			発達と老化の理解Ⅰ	老化に伴う心の変化と日常生活への影響、老化に伴うからだの変化と日常生活への影響		10
			発達と老化の理解Ⅱ	人間の成長・発達、老年期の発達・成熟と心理、高齢者に多い症状・疾病等と留意点		20
			認知症の理解Ⅰ	認知症ケアの理念、認知症による生活障害、心理・行動の特徴、認知症の人とのかかわり・支援の基本		10
			認知症の理解Ⅱ	医学的側面から見た認知症の理解、認知症の人や家族への支援の実際		20
			障害の理解Ⅰ	障害者福祉の理念、障害による生活障害、心理・行動の特徴、障害児者や家族へのかかわり・支援の基本		10
			障害の理解Ⅱ	医学的側面から見た障害の理解、障害児者への支援の実際		20
			医療的ケア	医療的ケア実施の基礎、喀痰吸引(基礎的知識・実施手順)、経管栄養(基礎的知識・実施手順)		54
			こころとからだのしくみⅠ	介護に関係した身体の仕組みの基礎的な理解(移動・移乗、食事、入浴・清潔保持、排泄、着脱、整容、口腔清潔)		20
			こころとからだのしくみⅡ	人間の心理、人体の構造と機能、身体の仕組み、心理・認知機能等を踏まえた介護におけるアセスメント・観察のポイント、介護・連携等の留意点(移動・移乗、食事、入浴・清潔保持、排泄、着脱、整容、口腔清潔、睡眠、終末期の介護)		64
			オリエンテーション	介護職務の理解、演習オリエンテーション、見学オリエンテーション、振り返り		28
	修了評価	各科目ごとの修了評価		20		
	修了評価後解説	各科目ごとの修了評価後の解説		20		
	実 技	介護実務者研修演習	生活支援技術Ⅰ	生活支援とICF、ボディメカニクスの活用、介護技術の基本(移動・移乗、食事、入浴・清潔保持、排泄、着脱、整容、口腔清潔、家事援助等)、環境整備、福祉用具の活用等の視点	30	
			生活支援技術Ⅱ	利用者の心身に合わせた介護、福祉用具等の活用、環境整備(移動・移乗、食事、入浴・清潔保持、排泄、着脱、整容、口腔清潔、睡眠、終末期の介護)	36	
			介護過程Ⅱ	利用者の状態(障害、要介護度、医療依存度、居住の場、家族の状況等)における事例、事例における介護過程の展開、観察のポイント、安全確保・事故防止、家族支援、他機関との連携考察	30	
			介護過程Ⅲ	介護過程の展開の実際、介護技術の評価	54	
			医療的ケア	喀痰吸引演習(口腔、鼻腔、気管カニューレ内部)、経管栄養演習(胃ろう、腸ろう、経鼻経管栄養)、救急蘇生法演習 ※シミュレータ装置による演習	24	
	就職 支援	マナー接遇	第一印象の重要性・立居振る舞い・言葉遣い 他	6		
		就職支援・キャリアコンサルティング	履歴書・職務経歴書の書き方・面接対策 他	54		
	職場 見学	施設見学	介護施設・デイサービス等の見学	12		
入校式・オリエンテーション		入校式・オリエンテーション	2			
	ガイダンス・修了式	ガイダンス・修了式	2			
総時限数						670

※「★」印は、オンラインでの受講も可能な教科等です。